

オープンデータ作成のための9つの指針

目的

機械判読に適した、指針に沿ったオープンデータ用のCSVファイルを作成する

(オープンデータについての詳細は狛江市オープンデータ作成マニュアルP1～11)

指針1

ヘッダ(タイトル行)は、1行の構成とし、
一つのセルには1種類のデータとする
(マニュアルP12、13)

指針2

データとして使ってはいけない
情報・文字・記号などを項目に含めない
(マニュアル14、15、18、19、20、21、22)

指針3

セルの結合の様に全ての項目は、
他の項目と結合しない
(マニュアルP16、17)

指針4

値が無い場合を除き項目を空白にしない
(マニュアルP20)

指針5

項目の値の単位を
ヘッダ(タイトル行)に明記する
(マニュアルP21)

指針6

年の値には、西暦表記を備える
(マニュアルP22)

指針7

連続したデータを分断しない
(マニュアルP23、24、25)

指針8

一つのファイルは、
1種類の表から構成される
(マニュアルP26、28)

指針9

国際的に広く利用されている
文字コードを使用し、それを明記する
(マニュアルP29、30)